



かけはし

公益財団法人 豊島修練会

事務局：成美教育文化会館（内）

TEL: 042-471-6600 FAX: 042-471-6600

HP「成美教育文化会館」で検索！

平成30年3月(第12号)

「いじめ」を考える！

いじめが要因の悲しい出来事が後を絶ちません。いじめに悩み、苦しんでいる幼児、児童、生徒（学生や大人だって）が少なくありません。「いじめはいけないことですか？」と1000人に聞けば、1000人全員が「絶対にいけないことです！」と答えるのに、なぜ「いじめ」はなくならないのでしょうか？

道徳の時間に、「いじめの例」を示し、子どもたちみんなまで考え、話し合うと、「いじめは、相手の心を傷つけるのでやってはいけない」「いじめられている子を見かけたら、やめるように言いましょう」「いじめを見たら先生や大人に知らせましょう」「暴力だけでなく、噂をしたり、悪口を言ったりすることもいじめです」などと、立派な発言をします。



それなのに、特定の子供を大勢で「からかったり」「悪口を言ったり」「仲間外れにしたり」していじめてしまいます。「なぐったり」「つきとぼしたり」「とじこめたり」します。言葉によるいじめ、態度によるいじめ、暴力によるいじめ、最近ではスマホ（SNSやLINE）によるいじめもあります。

どうしたらよいのでしょうか。学校の先生だけでなく、お父さんやお母さんをはじめすべての大人の人に「いじめない子の育て方」について考えてほしいと思います。

大人は、子どもの日常の様子をよく見つめて（監視ではない）、落ち込んでいるなど普段と異なる表情や行動をしている気配を感じたら、優しく語りかけ、無理強いをしないで様子や気持ちを聴き尽くしてあげてください。そして、それがいじめ（いじめの兆し）であるようなら、また、子供から「いじめられている」と言うことを相談された時も、どうしたらよいか、一緒に本気で考えてあげてください。（★東京都教育委員会では、全ての公立小・中学校・高等学校・特別支援学校で、平成30年度から「いじめられている子供のSOSの出し方」の授業をすることを決めたそうです。）

そして、学校の先生（担任、保健室の先生、教育相談の先生）に相談しましょう。きっと子供の立場に立って対応してくれると思います。

「いじめる子供を糾弾するのではなく、やめてくれればよい」という立場で、以前のように子どもが明るく過ごせるようになるまで「いじめられている子を最後まで守り抜く」ことが重要です。それから、大人が、「いじめをしない」「いじめを止める」「仲よくする」という見本を、子どもたちに見せてほしいと思います。それが一番重要です。TVや新聞の報道、街で見かける好ましくない現象は、子どもたちにとってマイナスの教育になっています。（BOKE 三宅）



<備考> [成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「会館の会場貸出」

など様々な情報が閲覧できます。



活動紹介!



押し花教室

少人数ですが、もう 15 年近く活動を続けています。身近にある植物を自然の色を残した状態で乾燥させ、台紙の上にピンセットで一つ一つ丁寧に貼って、図案を構成していきます。出来上がったものは、ガラスの額縁に入れて飾ります。

折々の草花をこまめに採集して、乾燥させ保存することも楽しみの一つです。

この日も、それぞれが、思い思いの植物を持ち寄り、先生の指導の下に、個性的な作



3月の催しから

- 3日(土)13時30分～
夢わかばプロジェクト
コンサート第8弾
- 11日(日)13時30分～
第6回忘れまいその日コンサート
&大小島真木作品展覧会
- 17日(土)17時～
18日(日)15時～
Project.R
第3回公演ミュージカル
「美女と野獣」
- 18日(日)13時30分～
楽茶会「利休忌」
- 24日(土)13時30分～
春の茶話会 語りのサロン④
- 29日(木)14時～
稲門会・成美教育文化会館
共催映画鑑賞会

※各催しの参加費等は
会館までお尋ねください。

会館事務室から



